

令和6年度入校

# 第11期 防衛医科大学校医学教育部 看護学科学生（技官候補看護学生）受験要項

## 1 受付期間

令和5年8月1日（火）から同年9月29日（金）（締切日必着）

## 2 募集人員

約45名

## 3 応募資格

- (1) 令和6年4月1日現在、18歳以上24歳未満（平成12年4月2日から平成18年4月1日までに出生した者）の者で、志操健全で健康な者のうち、次の各号のいずれかに該当する者
  - ア 高等学校又は中等教育学校卒業者（令和6年3月に高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者を含む。）
  - イ 前号に掲げる者と同等以上の学力があると文部科学大臣が認めた者（令和6年3月31日までにこれに該当する見込みのある者を含む。）
  - ウ 高等専門学校第3学年次修了者（令和6年3月修了見込みの者を含む。）  
※外国の高等学校等を卒業した者又は卒業見込みの者の応募資格については、防衛医科大学校へお問い合わせ下さい。
- (2) この試験を受けられない者
  - ア 日本国籍を有しない者
  - イ 自衛隊法第38条第1項の規定により自衛隊員となることができない者
    - 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
    - 法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
    - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

## 4 受験手続

- (1) 出願書類の請求  
防衛医科大学校ホームページ <https://www.mod.go.jp/ndmc/> から出願書類をダウンロードすることができます。  
出願書類の送付希望者は、宛先を明記した返信用封筒（角型2号）に切手（210円）を貼って同封し、**13**に記載した連絡先に請求してください。  
その際、「防衛医科大学校医学教育部看護学科学生（技官候補看護学生）出願書類」の請求であることを明記してください。
- (2) 出願書類の提出  
ア 次の書類を防衛医科大学校医学教育研修センター事務部入学試験室に簡易書留郵便にて送付してください。  
送付する場合は、料金不足にならないよう重量に応じた切手を貼ってください。  
また、自衛隊地方協力本部においては、技官候補看護学生の出願書類の請求及び受付業務は行っておりません。

項目	内容	必要数
願書 受験票 試験申込書	所定欄に6か月以内に撮影した写真を貼ってください。（注1） （写真は脱帽、上半身、正面向で撮影。サイズは縦4cm、横3cm。 写真裏面に氏名と、募集種目「防医看技」と記入）	1部 （注2）
返信用封筒 （受験票送付用）	長形3号の封筒に宛先を明記し、 <u>返信用切手（84円）を貼ってください。</u> （注3）	1部

注1：写真は、本人とわかる鮮明な写真で長期保存のできるものであればデジタル写真でも可能です。

注2：願書・受験票・試験申込書は1枚用紙になっております。切り離さずに提出して下さい。

注3：受験票の送付は返信用封筒をもって行います。10月6日（金）までに受験票が届かない場合は、**13**に記載した連絡先までご連絡ください。

- イ 防衛医科大学校医学教育部看護学科技官候補看護学生と自衛官候補看護学生の併願受験はできません。また、入校後の変更はできません。
- (3) 出願に関する注意事項
  - ア 出願書類に記入もれ、その他の不備がある場合は、受理しないことがあります。また、受理後は出願事項の変更は認めません。
  - イ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても出願書類は返却しません。

## 5 第1次試験

- (1) 試験期日  
令和5年10月14日(土)
- (2) 試験時間及び試験科目

時 間	教 科	科 目	試験区分
09:00～10:00	国 語	国語総合(古文・漢文を除く。)	択一式
10:30～11:30	外 国 語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ	
12:20～13:20	数 学	数学Ⅰ・数学A	
13:50～14:50	理 科 (3科目の中から 1科目選択)	物理基礎、物理	
		化学基礎、化学	
		生物基礎、生物	

- (3) 試験場  
札幌市、仙台市、所沢市、金沢市、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市、熊本市、宮崎市、那覇市に試験場を設置します。希望する試験場を願書に記載してください。  
なお、試験場及び集合時間は、受験票で通知します。

## 6 第2次試験

第1次試験合格者について行います。

- (1) 試験期日  
令和5年11月25日(土)
- (2) 試験場  
防衛医科大学校(所沢市)
- (3) 試験種目

### 小論文試験、口述試験及び身体検査

注：身体検査については、事前に医療機関で健康診断を受けてください。

身体検査の項目は、視力、聴力、血圧、尿検査、理学的検査、胸部X線検査、問診があります。  
健康診断書(医師が記載)は 7(1)カをご確認の上、第2次試験当日に提出して下さい。  
また、健康診断書の確認後、再検査をお願いする場合があります。

## 7 合格発表

### (1) 第1次試験

ア 期 日 令和5年11月10日（金）

イ 掲載場所 防衛医科大学校ホームページに掲載します。

ウ 合格者には第1次試験合格通知書を送付しますが、送付事情などにより延着又は不着となる場合もありますので、できるだけホームページで確認するようにしてください。合格通知書が発表の日から5日経過しても到着しない場合には、13に記載した連絡先までお問い合わせください。また、この通知は、第2次試験期日の集合時間を指定していますので、特に注意してください。

なお、不合格者には通知しません。

エ 可否に関する照会には一切応じられません。

オ 第1次試験合格者は、11月22日（水）（必着）までに次の書類をあわせて郵送してください。万が一、郵送手続きが間に合わない場合は、速やかに 13 に記載した連絡先までお問い合わせください。提出できない場合は受験できないことがあります。

（ア）出身高等学校長又は中等教育学校長が作成した調査書（開封無効） 1部

（イ）文部科学省認定試験合格者等については、合格証明書及び合格成績証明書 各1部

（ウ）外国の高等学校等を卒業した者については、卒業証明書及び成績証明書 各1部

（エ）第1次試験合格通知書に同封される、面接シート（事前に記入） 1部

カ 第1次試験合格者は、上記提出書類の他に、第2次試験受験時に次の書類を持参してください。

（ア）受験票 1部

（イ）第1次試験合格通知書 1部

（ウ）第1次試験合格通知書に同封される、防衛医科大学校長が指定する健康診断書 1部

### (2) 第2次試験（最終合格）

ア 期 日 令和6年2月2日（金）

イ 掲載場所 防衛医科大学校ホームページに掲載します。

ウ 最終合格者には、合格通知書を送付します。合格通知書は、送付事情などにより延着又は不着となる場合もありますので、できるだけホームページで確認するようにしてください。

合格通知書が発表の日から5日経過しても到着しない場合には、13に記載した連絡先までお問い合わせください。

なお、不合格者には通知しません。

エ 可否に関する照会には一切応じられません。

## 8 入 校

合格者は、令和6年4月に、入校することとなります。

**なお、次の場合は入校を取り消される場合があります。**

- (1) 第2次試験で行われた身体検査以降にかかった病気等により、今後の学生生活に特に支障があると判断された場合
- (2) 令和6年3月に高等学校又は中等教育学校を卒業見込みであった者が卒業できなかった場合
- (3) 令和6年3月に高等専門学校第3学年次を修了見込みであった者が修了できなかった場合
- (4) 令和6年3月31日までに高等学校又は中等教育学校卒業者と同等以上の学力があると文部科学大臣により認められる見込みであった者が、認められなかった場合
- (5) 採用されるまでの間に学生となるにふさわしくない行為があった場合

## 9 学生の身分及び待遇

- (1) 学生の身分 特別職国家公務員（非常勤職員）
- (2) 手当 非常勤職員手当を勤務時間に応じて支給  
 期末手当（6月、12月）を勤務時間に応じて支給  
 通学する者には、交通費を支給  
 注：手当については、法律の改正により改定される場合があります。
- (3) 休日・休暇 要件を満たした場合に、年次休暇が与えられます。  
 また、年末年始等の勤務を要しない日は無給として取り扱われます。
- (4) その他
  - ア 防衛医科大学校への入学金・授業料の納入はありません。
  - イ 希望する者は、学生寮に有料で入寮することができ、食事を有料で喫食できます。
  - ウ 被服は貸与されます。
  - エ 卒業時には、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士（看護学）の学位が授与されます。

## 10 教育

防衛医科大学校は防衛省の機関であり、学生は「保健師・看護師である技官」を目指して4年間の教育に励むこととなります。

看護学課程【令和4年4月現在】規則の改正等により変更になる場合があります。

授業科目		卒業に必要な 修得単位数
基礎分野	科学的思考の基盤	17単位以上
	人間と生活・社会の理解	
専門基礎分野	人体の構造と機能	24単位
	疾病の成り立ちと回復の促進	
	健康支援と社会保障制度	
専門分野	基礎看護学	64単位
	地域・在宅看護論	
	成人看護学	
	老年看護学	
	小児看護学	
	母性看護学	
	精神看護学	
	看護の統合と実践	
	臨地実習	
公衆衛生看護学		16単位
疫学		2単位
保健統計学		2単位
保健医療福祉行政論		4単位
臨地実習		5単位
防衛看護学分野	防衛看護学概論	1単位
合 計		135単位以上

注：防衛医科大学校は、学校教育法に基づく大学又は文部科学大臣の指定する教員養成機関にあたらなため、養護教諭第2種免許状取得に必要な単位を修得できません。

## 11 将来の進路

保健師・看護師国家試験を経て卒業した後、防衛医科大学校病院の保健師・看護師として勤務します。

卒業後は、防衛省職員として6年間勤務する義務があります。

**卒業後6年未満で離職する場合は、卒業までの経費を償還しなければなりません。**

## 12 その他

### (1) 住所を変更した場合

出願書類の提出後、住所を変更した場合は、必ず封書で受験番号、氏名、郵便番号、新住所及び電話番号を**13**に記載した連絡先まで速やかに連絡してください。

### (2) 受験のためにかかる交通費等の費用は、自己負担になります。

## 13 連絡先

出願書類の請求、必要書類の送付等の受験に関するお問い合わせ先は次のとおりです。

防衛医科大学校医学教育研修センター事務部入学試験室

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3-2

☎04-2995-1211（代表）

※受付時間は、平日午前9時から午後5時までの間（正午から午後1時を除く。）となります。

受験要項 ■ 願書・受験票・試験申込書記入例

**防衛医科大学校 医学教育部看護学科学生（技官候補看護学生） 願書**

令和6年度 第11期学生用

(ふりがな) <b>かんご ばなこ</b>		受験番号 -
受験者氏名 <b>看護 花子</b> 男 <input checked="" type="radio"/>		第1次試験受験希望地 (いずれかひとつを○で囲む。) 札幌・仙台・金沢・(所沢)・大阪・名古屋 広島・高松・福岡・熊本・宮崎・那覇
生年月日・年齢 平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 (満 〇〇 歳) <small>(満年齢は令和6年4月1日現在を記入)</small>		学科試験科目 (物理) <input type="checkbox"/> 化学 <input checked="" type="checkbox"/> 生物 <input type="checkbox"/>
現住所 (郵便番号 359-8513) <b>埼玉県 所沢市 並木3丁目2番地</b> ( 様方 )		
自宅電話 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 携帯電話 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 メールアドレス 〇〇〇〇〇〇@〇〇〇.ne.jp		家族等連絡先 (受験者と同姓の場合であっても全ての項目を記入すること。) (ふりがな) <b>かんご たろう</b> 住所 (郵便番号 - )
家族等氏名 <b>看護 太郎</b> 住所 <b>同上</b>		
受験者との続柄 <b>父</b> 電話番号 (携帯可) 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇		高校コード 〇〇 〇〇 〇〇 〇 〇 〇 〇
学校名 卒業年月 所在地 〇〇県立〇〇〇高等学校 普通科 H 26.3.31 〇〇県 〇〇市 〇〇町 〇〇番 1 2 3 4 5 A		
応募資格確認 高等学校卒業程度認定試験 H-R 年 月 合格・合格見込 5 1 0 0 0 0 K		

  

<b>受験票</b>		記入上の注意
防衛医科大学校 医学教育部看護学科学生 (技官候補看護学生) 第11期入学試験 氏名 <b>看護 花子</b> 受験番号 - 学科試験科目 1次試験時程 (試験日: 令和5年10月14日(土)) 受付 08:00~08:30 試験開始 09:00~ 試験終了予定 ~14:50 ◎ この受験票は、すべての試験行役が終了するまで大切に保管して下さい。		① 記載事項に不備があると受験が滞りかねない場合がありますので、正確に記入して下さい。 ② 受験票を記入する際は印刷された文字を消さないで下さい。 ③ 記入が済んだ受験票は、必ず、受験票を提出するまで大切に保管して下さい。 ④ 受験票を提出する際は、必ず、受験票を提出するまで大切に保管して下さい。 ⑤ 受験票を提出する際は、必ず、受験票を提出するまで大切に保管して下さい。 ⑥ 受験票を提出する際は、必ず、受験票を提出するまで大切に保管して下さい。 ⑦ 受験票を提出する際は、必ず、受験票を提出するまで大切に保管して下さい。

☆願書の「記入上の注意」をよく読んで下記の要領で記入してください。

- ①「受験者氏名」: 戸籍に記載されているとおりに正確に記入。「男・女」のいずれかを○で囲む。
- ②「生年月日・年齢」: 年齢は令和6年4月1日現在の年齢を記入
- ③「第1次試験受験希望地」: 希望する試験地を○で囲む。
- ④「現住所」: 都道府県から番地、マンション名・室番号まで詳細に記入。電話番号は受験者本人に確実に連絡が取れるものを記入。なお、メールアドレスは合格を通知するためのものではありません。
- ⑤「学科試験理科選択科目」: 物理・化学・生物のいずれか1つを○で囲む。
- ⑥「家族等連絡先」: 氏名、続柄及び住所(都道府県から番地、マンション名・室番号)を記入。ただし、現住所と同じであれば住所欄に「同上」と記入
- ⑦「応募資格確認」: 学校卒業(卒業見込)者は、学校名を正確に記入し、「卒業・卒業見込」のいずれかを○で囲む。高等専門学校3学年次修了(修了見込)者は、「修了・修了見込」のいずれかを○で囲む。所在地は詳細に記入。  
 また、高等学校卒業程度認定試験は、合格又は合格見込年月を記入し、「合格・合格見込」のいずれかを○で囲む。高校コード(大学入試センターに準拠)は正確に記入。

☆必要出願書類等

「願書・受験票・試験申込書」・・・1部